

幌延の魅力 再発見！

VOL.3

令和6年12月25日

幌延中学校の1年生17名です。現在、私たちは総合的な学習の時間で地域探究学習を進めています。地域探究学習とは、『自分たちの住んでいる町をテーマに、課題を設定し解決に向けて情報収集、分析、意見交換などを行いながら、地元について学んでいく』という学習です。

私たちは、探究テーマを『幌延町の良い所』と設定し、生まれ育った幌延町について調べ学習を行っています。今回は地域おこし協力隊の方々に、幌延町についてインタビューをしてみました。その活動の中で、気づいたことや感じたことをまとめてみました。町民のみなさんにも一部を紹介しようとして資料を作成しました。ぜひご覧ください。

小林 暖也

僕は協力隊の方々に『幌延町の好きな場所』について質問し、『トナカイ牧場』『図書館』といった回答をいただきました。僕が幌延町で一番好きな場所は名林公園です。町外の人にも名林公園を訪れてもらえるよう、2つのことを考えました。1つ目はいろいろな滑り台を設置して、大人も楽しめるスポットにすること。2つ目は売店を設置することです。パン屋等を設置し、ベンチで気軽に食べられると家族でも来やすい公園になると思います。幌延町は観光スポットを増やし、観光客を呼び込むと良いと思いました。その一環で名林公園が人気スポットになればと思います。



佐藤 倫太郎

地域おこし協力隊の皆さんのお話を聞いて、改めて幌延町の魅力に気づきました。インタビューの中で、「幌延町民は不便に感じることもあっても、それが観光客にとっては魅力的に感じられることもある」という話がありました。私はつい、他の町の方が良いのではないかと思うことがありますが、どの町にもそれぞれの魅力があり、また改善すべき点があることに気づきました。広い視野で町を見ながら、幌延町ならではの良さを見つけていくことが大切だと感じました。

最後に、インタビューの中で「臭みのない甘い牛乳が好き」という話があり、非常に共感し、嬉しく思いました。

白田 朋也

地域おこし協力隊員の方々がやっている仕事の内容ややりがい、幌延町民の印象など、たくさんのお話を教えていただきました。その経験をもとに、今後の勉強に生かしていきたいと思っています。また、実際に作業をしている現場を見ることができて、とても楽しかったです。

自分のように幌延町で生まれ育った人間には気づけない魅力をたくさん知ることができました。インタビューで「不便な点が見えてくる一方で、新たな魅力も見えてくる」というお話を伺い、私も今後、幌延町の魅力さをさらに発見しながら、ここで暮らしていきたいと思っています。

幌延の魅力 再発見！

幌延中学校の1年生17名です。現在、私たちは総合的な学習の時間で地域探究学習を進めています。地域探究学習とは、『自分たちの住んでいる町をテーマに、課題を設定し解決に向けて情報収集、分析、意見交換など行いながら、地元について学んでいく』という学習です。

私たちは、探究テーマを『幌延町の良い所』と設定し、生まれ育った幌延町について調べ学習を行っています。今回は地域おこし協力隊の方々に、幌延町についてインタビューをしてみました。その活動の中で、気づいたことや感じたことをまとめてみました。町民のみなさんにも一部を紹介しようと資料を作成しました。ぜひご覧ください。

鷹合 玲奈

地域おこし協力隊の皆さんの話を聞いて、自分の好きなことや趣味が仕事になるのはとても素敵なことだと思いました。また、畑やトナカイの世話をしている隊員の方もいらっしゃいました。インタビューに先立って実際に仕事場を拝見したところ、楽しそうに仕事に取り組んでいると思いました。

「幌延町に来て驚いたこと」について質問したところ、多くの方が「家の中に虫が沢山入ってくること」や「冬の日には雪がひどいこと」とおっしゃっていて、強い共感をおぼえました。



高橋 ゆい

私は、幌延町は不便な地域ではなく、『居心地のいい地域』だということを、インタビューを通して改めて実感しました。

一方で、飲食店やカフェ、コインランドリー、百円ショップなどができれば、もっと多くの方が幌延を訪れるようになるのではないかと思います。協力隊の方々が幌延町のことを深く考え、より良くしようと努力されている姿が印象的で、とても嬉しく感じました。これからもたくさんの意見を聞きながら、私自身も幌延町をさらに住みやすい町にするために何ができるか考えていきたいと思っています。

谷口 凰騎

地域おこし協力隊員の皆さんへのインタビューを通して、幌延町は自然が豊かで、人が優しい町であることを改めて実感しました。

しかし、「幌延町に住んでいて不便だと感じること」について伺ったところ、「風が強い」、「虫が多い」などの意見に加えて、建物や飲食店が少なく困っている人もいることがわかりました。そうした問題を解決するために、例えばコインランドリーや飲食店、服屋などの施設を作ることで、より多くの方が住みたくなる町になるのではないかと思います。